

平成30年度

渡島地区の巻

事務局 北斗市立上磯中学校



大沼と駒ヶ岳（七飯町）

渡島小中学校長会は、1市9町の小中学校長62名（小43名，中18名，併置1名）で構成している。今年度は4月に新会員19名（小14名，中5名）を迎えて総会を開催し、平成30年度の執行方針並びに予算を決定するとともに、竹嶋充会長をはじめとする本年度の執行体制を確立したところである。

I 本年度の活動方針

平成30年度は、渡島全ての子どもたちのために組織の総力を結集し、「オール渡島」で会務に取り組んでいく。

1 目的

- (1) 会の経緯を踏まえ、目的を達成する有効な諸事業を推進する。
- (2) 学校の将来を見据え、教育をめぐる課題解決に向けた諸事業を展開する。
- (3) 学校の使命と課題解決のため、「オール渡島」としての連帯意識をもち、管内教育の充実・発展に取り組む。

2 動向

教育の動向を踏まえ教育関係機関・団体との連携を強化し諸課題の解決に努める。

- (1) 子どもが輝く教育の充実に向け、各市町校長会との連携を図る。
- (2) 渡島小中学校長会の充実・発展に向け関係機関・団体との連携を強化する。
- (3) 学校教育の向上へ向け、三地区校長会・全道・全国校長会との連帯を図る。

3 学校経営

- (1) 創意と調和のある学校経営の充実に努める。
 - ① 創意と調和をもって、学校経営の正常化に係る諸課題の解決に努める。
 - ② 充実した教育活動と創意ある学校経

営の推進を図る。

- ③ 学校の自主性・自律性の確立を目指す取組を積極的に推進する。
 - (2) 渡島の未来を創造する子どもたちを育成する教育課程を編成し、その実践と評価に努める。
 - ① 学校評価を生かした教育課程の編成、実施、評価、改善に努める。
 - ② 基礎的・基本的な内容の重視と個に応じた教育活動を推進する。
 - ③ 心の教育の重視と道徳の実践的指導の充実を図る。
 - ④ 小中連携に努め、学びの連続性の充実を図る。
 - (3) 子どもの自己実現を目指す積極的・開発的な生徒指導に努める。
 - ① 温かい人間関係のもとに子どもの自己実現を目指す生徒指導を推進する。
 - ② 心の教育の視点から生徒指導上の諸課題解決に努める。
 - ③ 家庭、地域との連携を一層強め、「家庭生活改善アクションプラン」の活用による啓発活動の継続に努める。
- ### 4 研修
- (1) 会員個人や共同の研修を通し、校長としての識見や指導力の向上に努める。
 - ① 第42回渡島小中学校長会研究大会を開催し、自らの資質能力を高める。

② 教育の動向を見据え、学校研究、ブロック研究や全道・全国大会の研究成果を共有し、管内教育の充実・発展を図る。

③ 「オール渡島学力向上アクションプラン」の各学校での組織的な取組の推進・強化に努め、「学力向上研修会」により管内の優れた取組の共有化を図る。

(2) 教職員の意識改革と資質の向上を図るとともに、後継者の育成に努める。

① 夏季・冬季教育研修セミナーを開催し、教職員の資質向上、後継者の育成を図る。

② 教育実践内容の質的向上を図り、教育実践の還流を推進する。

③ 学校職員人事評価制度を通し、教員の資質向上を図る。

5 組織

(1) 教育条件の整備と福利厚生施策の充実に努める。

① 教育の諸条件把握に関する各種調査へ協力し、改善策の推進を図る。

② 福利厚生事業を有効に展開する。

(2) 渡島小中学校長会の組織の強化と活動の充実に努める。

① 各部発行の「広報誌」の有効活用とより一層の内容の充実に努める。

② 「渡島管内教育関係者管理職名簿」を函館小・中学校長会と協力して発刊する。

③ 会員数の減少に伴い、組織のスリム化と業務の効率化に努める。

II 各部の活動方針

1 研修部

渡島小中学校長会の運営方針に基づき、未来に向かって心豊かにたくましく生きる子どもの育成を目指すとともに、渡島小中学校長会の歴史と伝統を踏まえながら、時代の変化に対応した研究を推進する中で、校長としての指導性・連帯性を確立し、学

校経営の改善充実に資する。

(1) 第16期2か年継続研究1年次研究計画の策定と推進

(2) ブロック研究推進との連携

(3) 研修部通信の発行

(4) 第42回渡島小中学校長会研究大会の開催など

2 経営部

会員相互の連絡及び組織の強化・充実や関係法規の研究調査に関する事業等を推進し、学校運営上の諸問題の解明に努める。

(1) 会報「渡島」への原稿執筆

(2) 渡島・函館地区教育経営研究会の運営協力（主管：函館小学校長会）

(3) 三地区校長会役員研修会への協力

(4) 経営部ニュース発行（4回）など

3 対策部

渡島小中学校長会の運営方針に基づき、学校経営上の諸問題や教育費等の調査活動、教職員の待遇改善等の福利厚生に関することを推進し、会の連携を強化する。

(1) 学校運営に係る諸問題の実態調査

(2) 厚生事業の実施（P・G大会）

(3) 住宅要覧の追加・修正など

4 情報部

会員相互の意識高揚と各地域・各学校の特色の交流、親睦に資する広報活動・情報提供等に努める。

(1) 会報「渡島」、会誌「拓創」の発行

(2) 道小・道中情報部への協力 など

III 役員

会長	竹嶋 充（藤城小）
副会長	朝倉 憲昭（軍川小）
副会長	岩間 唯史（大中山小）
監査	小野寺 徹（濁川小）
監査	信田 博之（木古内中）
事務局長	海野 厚二（上磯中）
事務局次長	土橋 史人（大中山中）
会計理事	檜山 聡（大沼中）
庶務理事	三浦 哲也（谷川小）
庶務理事	小野 俊英（知内小）